

第22期 決算公告

平成21年6月25日

大分県大分市中央町2丁目9番22号
大銀スタッフサービス株式会社
代表取締役 三好 澄男

貸借対照表 (平成21年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	242,640	流 動 負 債	76,052
現金及び預金	169,296	リース債務	356
売掛金	70,458	未払金	160
貯蔵品	13	未払費用	54,147
前払費用	665	未払消費税	9,531
仮払金	287	預り金	184
未収収益	190	未払法人税等	9,473
繰延税金資産	1,728	賞与引当金	2,199
固 定 資 産	13,629	固 定 負 債	10,686
有形固定資産	3,147	リース債務	1,846
建物付属設備	644	役員退職慰労引当金	6,550
什器備品	372	退職給付引当金	2,290
リース資産	2,130	負債の部合計	86,738
無形固定資産	235	(純資産の部)	
電話加入権	220	株 主 資 本	169,531
ソフトウェア	15	資 本 金	20,000
投資その他の資産	10,246	利益剰余金	149,531
差入保証金	6,444	その他利益剰余金	149,531
繰延税金資産	3,802	別途積立金	100,000
		繰越利益剰余金	49,531
		純資産の部合計	169,531
資産の部合計	256,270	負債及び純資産の部合計	256,270

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産	定率法を採用しております。
無形固定資産	定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法により償却しております。
リース資産	リース期間を耐用年数とした定額法を採用しております。残存価額については零としております。

(追加情報) なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年4月1日以前に開始する事業年度に属するものについては、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金	従業員の賞与の支給に備えるため、従業員に対する賞与の支給見込額のうち、当事業年度に帰属する金額を計上しております。
役員退職慰労引当金	役員の退職慰労金の支給に備えるため、当期末に在籍する役員を対象に、内規に基づく年間繰入見積額を期間により按分して計上しております。なお、当該引当金は会社計算規則第6条2項1号に規定する引当金であります。
退職給付引当金	従業員の退職金の支給に備えるため、当期末に在籍する従業員を対象に、退職金規程に基づく年間繰入見積額を期間により按分して計上しております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式で行っております。

(4) 重要な会計方針の変更

①リース取引に関する会計基準

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号平成19年3月30日）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号同前）が平成20年4月1日以後開始する事業年度から適用されることになったことに伴い、当事業年度から同会計基準及び適用指針を適用しております。

これによる、営業利益、経常利益及び税引前当期純利益に与える影響は軽微であります。

2. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	423,829円	13銭
1株当たり当期純利益	75,525円	27銭